

〈夏季セミナー行程表〉

7月7日(火)～8日(水)

《7月7日(火)》

7:45 大宮駅西口・シーノビル側歩道 集合・出発

(以後移動は貸切バス利用)

11:00 神奈川県温泉地学研究所(講義・視察)

12:30 昼食(箱根湯本温泉 天成園)

13:45 箱根町役場(講義)

①箱根町総務防災課防災対策室

②一般財団法人箱根町観光協会

16:45 「山のホテル」着

18:30 夕食

※夕食後2次会を予定

《7月8日(水)》

8:15 ホテル出発

8:30 箱根神社(参拝・祈祷)

10:00 大涌谷自然研究路(視察)

※悪天候等の場合は箱根ジオミュージアムを視察

12:15 昼食(小田原 料亭門松)

14:15 鈴廣かまぼこの里(買い物)

15:00 現地出発

18:15 大宮駅西口・シーノビル側歩道 着・解散

《7月7日(火)》

神奈川県温泉地学研究所(講義・視察)

温泉地学研究所は、地震地殻変動、地下水・温泉、火山・地質等県土の地質に関する研究を中心に、所内外の様々な分野の研究者と連携を図りながら、地震火山災害の軽減や地下環境の保全に役立つ様々な研究を進めております。当日は地震火山災害の軽減に関する講義を受けた後、所内を視察します。



箱根町役場(講義)

箱根湯本駅から徒歩3分の場所にある箱根町役場会議室にて、箱根町総務防災課防災対策室から火山・地震等防災対策等に関する講義を受けます。一般財団法人箱根町観光協会は平成18年4月1日に、50年近い歴史を持つ箱根町観光協会と平成元年に設立された財団法人箱根町観光公社が、観光地箱根の新しい時代を切り開いていくことのできる推進力のある組織・体制づくりの実現に向けて統合しました。当日は箱根DMOより観光振興施策等に関する講義を受けます。



山のホテル(宿泊)

三菱4代目社長・岩崎小彌太男爵(三菱の創始者である岩崎彌太郎の弟、彌之助の長男)の別邸跡地に建つ歴史あるホテル。箱根・芦ノ湖畔でも屈指のロケーションを誇ります。1948年の誕生以来国内だけでなく、世界各国から大変多くのお客様をおもてなした男爵のホスピタリティを受け継ぎ、当時のクラシカルな面影を色濃く残しています。



《7月8日(水)》

箱根神社(参拝・祈祷)

箱根神社は、古来、関東総鎮守箱根大権現と尊崇されてきた名社で、開運厄除・心願成就・交通安全・縁結びに御神徳の高い、運開きの神様として信仰されております。箱根神社の創祀は、当社の縁起『管根山縁起并序』(1191年成立)によると、第5代孝昭天皇の御代、聖占仙人が箱根山の駒ヶ岳に神仙宮を開き、同主峰の神山を神体山としてお祀りされて以来、関東における山岳信仰の一大霊場となりました。



大涌谷自然研究路(視察)

大涌谷自然研究路は噴煙地近くまで行ける延長約700メートルの園路。火山性ガスの臭いが立ち込める園路では火山地帯特有の自然を観察しながら火山の成り立ち等を詳しく知ることができます。なお荒天等大涌谷自然研究路視察が不可の場合は箱根ジオミュージアムを視察します。

